

学校外の人材を活用したキャリア教育実践モデル

学年 3・4 教科・領域 学級活動 単元・題材等 自転車の安全な乗り方（自転車安全教室）

単元・題材等の目標 自転車の交通安全についての講話や実験、実習などを通して、進んでいきまわりを守り、自ら安全を考えて行動できる実践力を育成する。

○活用できる学校外の人材と内容等

交通指導員、警察官など

*来校してもらい、交通安全や自転車の乗り方などについての話や実習をしてもらう。

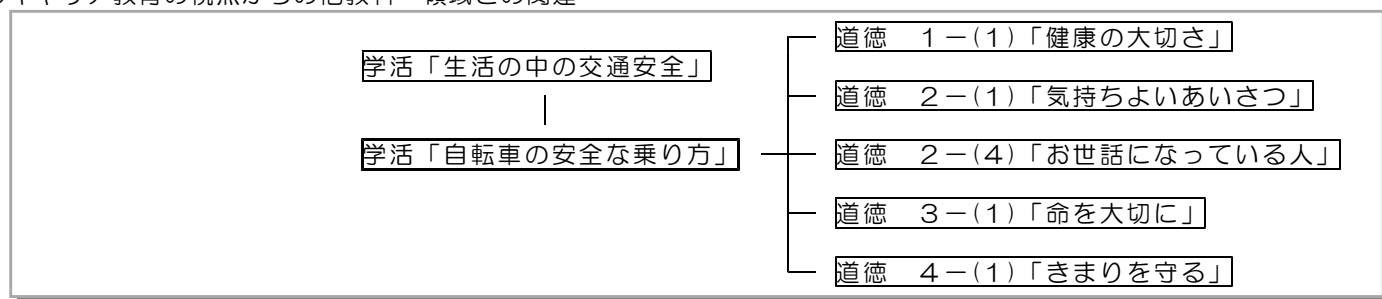
○キャリア教育の視点から本単元・題材等で育成することが期待される能力・態度

*太字は、学校外の人材活用により育成が期待できる能力・態度

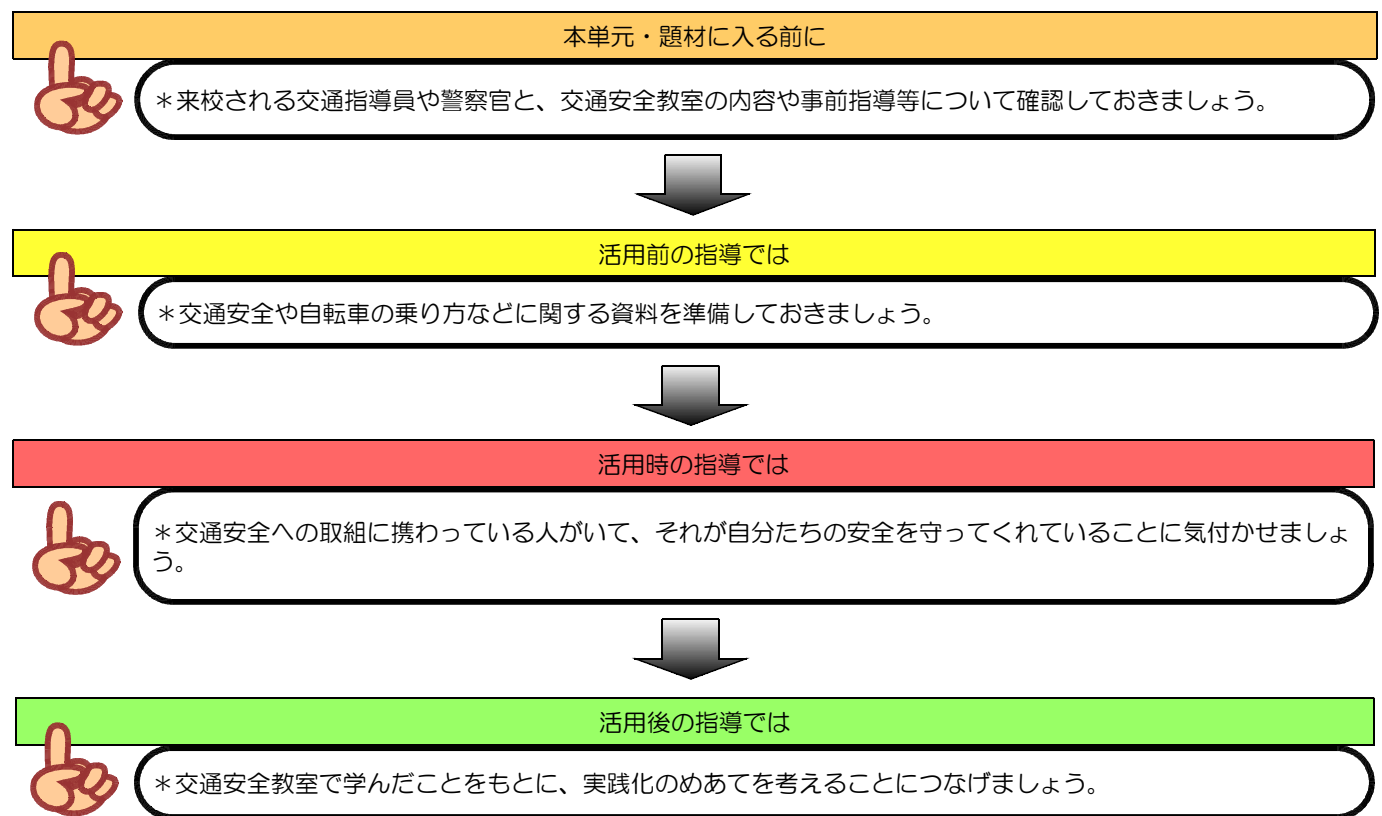
b>

- ・自分たちの安全を支えている人に感謝する。【**自他の理解能力**】
- ・友達と協力して、交通安全にかかわる学習や活動に取り組む。【**コミュニケーション能力**】
- ・交通安全にかかわる取組をしている人の必要性が分かる。【**役割把握・認識能力**】
- ・今までの行動や学習とこれからの行動のしかたとの関係に気付く。【**役割把握・認識能力**】
- ・してよいことと悪いことが分かり、自制する。【**選択能力**】

○キャリア教育の視点からの他教科・領域との関連



○学校外の人材を活用するポイント



○学校外の人材を活用する指導の流れ

活用前の指導

①学習課題をつかもう
 ◆資料や自分たちの経験などから、安全な自転車の乗り方についての学習課題を設定する。

学習活動	指導上の配慮事項
●自転車に乗っていて、危険だと感じた経験を発表する。	○教師自身の経験も含め、安全への意識付けをする。
●自分たちの経験や諸資料などから、自転車の安全な乗り方についての課題を見付ける。	○自転車事故の実態を示す資料や危険な経験を取り上げることで、臨場感や関心を高めるようにする。

評価の観点 ・自分たちの経験や諸資料などから、自転車の安全な乗り方についての課題を見付けることができる。

活用時の指導

②交通安全教室に参加しよう
 ◆交通指導員や警察官の講話、実験、実技などを通し、自転車の安全な乗り方について理解する。

学習活動	指導上の配慮事項
●はじめのあいさつをする。	○来校された交通指導員や警察官の紹介をし、あいさつをさせる。
●交通安全、自転車の安全な乗り方についての話を聞いたり、実験を見たりする。 【役割認識能力】 【選択能力】	○いくつかの場面を提示し、それぞれの場面での問題点や危険性に気付かせ、どのような行動を取るべきかを考えさせる。
●自転車の安全な乗り方について実技を行う。 【コミュニケーション能力】 【役割認識能力】 【選択能力】	○普段の生活の中でも同様な場面はないかを語りかけ、身近な問題であることを実感させる。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 自転車の安全な乗り方と危険な乗り方が分かりました。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 指導員さんや警察官の方々が、自分たちの安全を守ってくれているのがよく分かりました。 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> この場面でよくなかったところはどんなことで、どのようにすればよかったですか？ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 安全を守ってくれるための仕事をしてくれているんですね。 </div>
●感想を発表し、終わりのあいさつをする。 【自他の理解能力】	○まとめの話をして、交通安全教室を終わりにする。

評価の観点 ・交通安全や自転車の安全な乗り方が分かり、今までの自分の生活との関連を考えることができる。
・自分たちの安全を守ってくれている人がいることが分かり、感謝の気持ちももてる。

活用後の指導

③学習のまとめをし、実践するめあてを考えよう
 ◆自転車交通安全教室のまとめを行い、安全に自転車に乗るためのめあてを考え発表する。

学習活動	指導上の配慮事項
●自転車安全教室で、分かったことや学んだことを振り返る。	○自転車安全教室で学んだ自転車の安全な乗り方等について復習をする。
●学んだことをもとに、これからの生活で心掛けることやめあてについて考え、発表し合う。	○今後の生活で心掛けることやめあてを考えさせ、発表させることを通して、実践への意欲化を図る。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 自転車の危険な乗り方はしない。手放し運転や二人乗りはしません。 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 自分がこれから実行していかなければならないことはどんなことでしょうか。 </div>

評価の観点 ・学習したことをもとに、これからの生活の中で実践するめあてを考えることができる。